

レクリエーション企画書

【実施日時】 年 月 日 (: ~ :)

【担当者】 _____

【参加人数】 _____ 名

【企画名】

ボールでコーンホール

【レクリエーションの目的】

- ・チームで協力しながら、楽しく競い合うことで交流を深める
- ・ボールを投げることで、自然に腕や体を動かす習慣をつける
- ・狙ったところに入れる成功体験で、自信や達成感を味わう

【レクリエーションの効果】

- ・ボールを投げる動作で、腕や肩の動きがなめらかになる
- ・チームでの協力により、仲間意識やコミュニケーションが育つ
- ・狙いを定めることで、集中力や判断力が高まる

【レクリエーションの内容】

- 1、大きな正方形の段ボールに、カラーボールが入る穴を13か所あける。
- 2、その裏にプラカップを取り付け、ボールが入ったことがわかるようにする。
- 3、段ボールをカウンター台やテーブルに立てかけ、しっかり固定する。
- 4、利用者4人を2チーム(赤チーム・青チーム)に分けて並んで座る。
- 5、スタッフが赤・青それぞれのカゴにカラーボールを分けて渡す。
- 6、スタッフの合図でゲーム開始。利用者はボールを投げ、穴を狙い、多く入れていく。

【実施中の注意点】

- ・ボールを強く投げすぎないように声掛けをする
- ・座る位置や距離を調整して、無理のない姿勢で行えるようにする
- ・勝敗にこだわりすぎず、全員が楽しめる雰囲気をつくる

【リスク管理】

- ・段ボールが倒れないようにしっかり固定する
- ・ボールが転がった場合は、スタッフがすぐに回収する
- ・手が届きにくい人や投げにくい人には、距離を縮めて安全に参加できるよう配慮する

【必要物品】

- ・大きな正方形の段ボール
- ・カラーボール(赤・青)
- ・プラカップ(13個)
- ・固定用のテーブルやカウンター台
- ・赤・青のチーム分け用カゴ
- ・椅子(利用者人数分)

【動画】

